

科目名	キャリアデザイン3							年度	2026
英語科目名	Career Design 3							学期	前期
学科・学年	情報処理科 2年次	必/選	必	時間数	60	単位数	4	種別※	講義
担当教員	澁川、木下		教員の実務経験	無	実務経験の職種				

【科目の目的】

業界研究・企業研究では、企業のウェブサイトやJ-Navi+、就職支援サイトから情報を集めて整理します。具体的には、企業の財務状況、業務内容、給与、福利厚生などの基本情報や、必要とされる人材像、過去の受験情報、学生の就職活動の報告、OB訪問やヒアリングの結果を含めます。不明な点は担当教員やキャリアサポートセンターに相談し、内定を目指して努力します。

【科目の概要】

業界研究・企業研究を行い、進路決定に向けて努力します。具体的には、企業のウェブサイトやJ-Navi+、就職支援サイトから情報を集めてまとめます。また、『就職活動ノート』を作成し、活動状況をチェックして指導します。進路を決定する学生は資格取得のために自習し、受験・合格を目指します。さらに、朝日新聞の1面コラム「天声人語」を書き写すことで、時事力や読解力、語彙力、文章力、集中力を鍛えます。

【到達目標】

この科目の到達目標は、希望する企業から内定を得て進路を決定することです。学生は主体的に進路を選択し、しっかりとした勤労観や職業観を身につけ、社会人として自立できるようにします。また、自分の職業人生を自ら創造するキャリアデザインの重要性を理解し、目的意識を持って残りの1年間の学生生活を送る姿勢を養います。さらに、社会人としての基礎力であるコミュニケーション能力の向上を目指します。

【授業の注意点】

この授業では、学生同士や教員とのコミュニケーションを重視します。単に出席するだけでなく、社会への移行を意識した受講マナーで授業に参加することが求められます。学生は各自の就職活動を行い、内定を目指して努力します。ただし、授業の4分の3以上に出席しない場合は、成績評価ができません。

評価基準＝ルーブリック

ルーブリック評価	レベル3 優れている		レベル2 ふつう		レベル1 要努力
到達目標 A	希望企業から内定をもらう		受験した企業から内定をもらう		受験した企業から内定をもらっていない
到達目標 B	主体的に自己の進路を選択・決定できる能力と勤労観、職業観を身に付けて発揮できる。		主体的に自己の進路を選択・決定できる能力や、勤労観、職業観の基本的な概念を理解している。		主体的に自己の進路を選択・決定できる能力、ならびに勤労観、職業観を身に付けていない
到達目標 C	社会人としての基礎力であるコミュニケーション能力があり、常に発揮することができる		社会人としての基礎力であるコミュニケーション能力がある		社会人としての基礎力であるコミュニケーション能力がない
到達目標 D	目標とする資格を受験し合格した		目標とする資格を受験した		目標とする資格を受験していない
到達目標 E					

【教科書】

キャリアサポートブック

【参考資料】

【成績の評価方法・評価基準】

授業内容の理解度を確認するために面談を実施します。授業時間内に行われる発表の方法や内容を評価します。積極的な授業参加度や授業態度に基づいて評価します。

※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。

科目名		キャリアデザイン3			年度	2026
英語表記		Career Design 3			学期	前期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	企業研究	企業ホームページ、J-Navi、就職支援サイトなどから情報を収集しまとめる	1 企業HPの活用	企業ホームページから、就活に必要な情報を入手できる	3	
			2 J-Navi+の活用	J-Navi+から、就活に必要な情報を入手できる		
			3 就職支援サイトの活用	就職支援サイトから、就活に必要な情報を入手できる		
2	個別企業説明会対策	履歴書、プロフィールシート、自己PRシートなどを見直し、作成する	1 履歴書の作成	希望する企業から内定を得る履歴書を作成できる	3	
			2 プロフィールシート作成	希望する企業から内定を得るプロフィールシートを作成できる		
			3 自己PRシートの作成	希望する企業から内定を得る自己PRシートを作成できる		
3	個人指導(1)	就職活動ノートに沿って個人指導/進路決定者は、資格取得のための自習をし、受験・合格を目指す	1 個人指導	希望する進路に必要な課題を洗い出し取り組むことができる	3	
			2 資格取得	希望する資格取得の勉強を行い合格することができる		
4	個人指導(2)	就職活動ノートに沿って個人指導/進路決定者は、資格取得のための自習をし、受験・合格を目指す	1 個人指導	希望する進路に必要な課題を洗い出し取り組むことができる	3	
			2 資格取得	希望する資格取得の勉強を行い合格することができる		
5	個人指導(3)	就職活動ノートに沿って個人指導/進路決定者は、資格取得のための自習をし、受験・合格を目指す	1 個人指導	希望する進路に必要な課題を洗い出し取り組むことができる	3	
			2 資格取得	希望する資格取得の勉強を行い合格することができる		
6	個人指導(4)	就職活動ノートに沿って個人指導/進路決定者は、資格取得のための自習をし、受験・合格を目指す	1 個人指導	希望する進路に必要な課題を洗い出し取り組むことができる	3	
			2 資格取得	希望する資格取得の勉強を行い合格することができる		
7	個人指導(5)	就職活動ノートに沿って個人指導/進路決定者は、資格取得のための自習をし、受験・合格を目指す	1 個人指導	希望する進路に必要な課題を洗い出し取り組むことができる	3	
			2 資格取得	希望する資格取得の勉強を行い合格することができる		
8	個人指導(6)	就職活動ノートに沿って個人指導/進路決定者は、資格取得のための自習をし、受験・合格を目指す	1 個人指導	希望する進路に必要な課題を洗い出し取り組むことができる	3	
			2 資格取得	希望する資格取得の勉強を行い合格することができる		
9	個人指導(7)	就職活動ノートに沿って個人指導/進路決定者は、資格取得のための自習をし、受験・合格を目指す	1 個人指導	希望する進路に必要な課題を洗い出し取り組むことができる	3	
			2 資格取得	希望する資格取得の勉強を行い合格することができる		
10	個人指導(8)	就職活動ノートに沿って個人指導/進路決定者は、資格取得のための自習をし、受験・合格を目指す	1 個人指導	希望する進路に必要な課題を洗い出し取り組むことができる	3	
			2 資格取得	希望する資格取得の勉強を行い合格することができる		
11	個人指導(9)	就職活動ノートに沿って個人指導/進路決定者は、資格取得のための自習をし、受験・合格を目指す	1 個人指導	希望する進路に必要な課題を洗い出し取り組むことができる	3	
			2 資格取得	希望する資格取得の勉強を行い合格することができる		
12	夏休み中の就職活動に関わる指導	夏休み前のまとめと就職活動を継続する学生に対して注意事項を伝達する	1 就活支援	夏休みにすべき課題を洗い出し取り組むことができる	3	
13	夏休み中の就職活動報告会(1)	夏休み中の就職活動(内定者は企業の研修など)に関して各自が発表する	1 活動報告	就職活動の内容を的確にまとめ上げ表現することができる	3	
14	夏休み中の就職活動報告会(2)	夏休み中の就職活動(内定者は企業の研修など)に関して各自が発表する	1 活動報告	就職活動の内容を的確にまとめ上げ表現することができる	3	
15	企業研究	秋の合同企業説明会に向けて企業研究(春と同様)	1 企業研究	企業を調べ受験する企業を決定し適切な履歴書の作成する	3	

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等